

暑さの厳しい日が続きましたが、テラスで湯遊びをしたり、室内で体を動かしたりして遊びを楽しみました。湯遊びでは初め、水遊び用のパンツに着替えると“何か始まるのだろう”とドキドキしていましたが、保育者と一緒に湯に触れたり、友だちが楽しそうに遊ぶ様子を見たりして少しずつ慣れていくと、次第に友だちが水面を叩く様子を真似して水しぶきをあげたり、一緒にタライに入り楽しそうな声をあげたりしながら心地よさを感じ、夏を満喫する様子が見られました。また、感触遊びでは、寒天や洗濯糊が入ったセンサーバッグに触れ、冷たさに目を丸くしてそっと頬に当てたり、手でぎゅーっと押しつぶしてみたり、足で踏んで不思議な感触を楽しんだり、思い思いに楽しむ姿が印象的でした。

最近では友だちとの関わりが増え、喃語を真似たり、ハイハイで追いかけてっこを楽しんだり微笑ましい姿が見られます。「ばあ！」と顔を見合わせて笑う姿や、泣いている友だちの頭をよよしと撫でる優しい姿を見ると、あたたかい気持ちになります。これからも友だちとの関わりを丁寧に見守る中で、一人ひとりの思いを大切に過ごしていきたいと思ひます。

まだまだ気温が高くなることが予想されますが、今月は大学構内まで避難車で行ったり、保育者と手を繋いで自然物の発見を喜びながらゆったりと散歩を楽しみたいと思ひます。室内ではパス画を楽しみ、表現することの楽しさを感じられるよう一人ひとりの表現を大切に見守りたいと思ひています。



保育者と一緒に積み木を5個積んで拍手をして喜んでいたAちゃん。“積む”遊びが楽しくなったのか、次は棚の上にペットボトルを並べ、その上に一つずつ積み木をそっと重ねて遊び始めていました。1つ重ねる度に拍手をし、笑顔でこちらを見る表情が「できた！」という喜びで溢れていました。

これからも、子どもたちの意欲を大切に、喜びや嬉しさに共感しながら楽しい時間を共有していきたいと思ひます。

今年の夏も猛暑が続いていますが、子どもたちは湯遊びを楽しみ、気持ち良さそうに過ごしていました。初めは顔に水がかかることやプールに入ることを不安そうにしていた子どもも、少しずつ水の心地よさを感じながら、魚のおもちゃを窓にくっつけたり、プールに浮かべてザルですくったり、ダイナミックに水しぶきをあげて楽しむ姿も見られました。また、プールにたくさんの水風船を浮かべると、両手で握って感触を楽しんだり、落として割れるとびっくりしながらも友だちと一緒に笑ったりと、夏ならではの遊びを思う存分楽しむことができました。室内では、クラゲの制作を楽しみました。太いパスで好きな色を選んで描いたり、たくさん色を使ってみたり、一つの色を塗り続けたりとそれぞれの個性豊かなクラゲが保育室で泳いでいます。子どもたちが手で裂いたすずらんテープが扇風機の風に揺れ、涼しさを運んでくれました。

今月は園庭では巧技台やミニフープ、室内でも様々なマットやトンネル、波型平均台等を使って体を動かす遊びを思いきり楽しむ予定にしています。また、大学の森へ散歩に行き、秋の虫や木の葉の色の変化を見つけ、子どもたちと一緒に秋の自然を感じながら、神さまの愛に守られる中で、友だちや保育者との関わりを深めていきたいと思ひます。



食前のさんびかやお祈りを覚えて、保育者と一緒に語尾の「ます」や「を」、「アーメン」等、言おうとする様子が見られます。そんな子どもたちの姿に、私たちも神さまに感謝する思いがより大きくなります。また、ままごと遊びでもこの場面がよく見られるようになり、遊びの中で保育者が先に「いただきます」と言うと、「まだお祈りしてないよ」と言ってくれることがあり、子どもたちの心に神さまの愛を感じています。これからも大切に過ごしていきたいと思ひます。

厳しい暑さが続いた夏でしたが、子どもたちはプール遊びで水の気持ちよさを全身で感じたり、ジョウロやバケツなどお気に入りの玩具を使って楽しんだりする姿が見られました。感触遊びでは普段はあまり触れることのない片栗粉や寒天などに触れ、独特な感触に不思議そうにしたりする姿や、「気持ちいい!」「キラキラしてる!」と目を輝かせ、好きな味のゼリーに見立てたりして遊ぶ姿が見られました。泥んこ遊びやフィンガーペインティングでは、始めは不安そうに躊躇していた子どもも、楽しんでいる友だちの姿を見て少しずつ触れ、一緒に楽しめるようになりました。また、5月に子どもたちと植え、お世話をして育ったピーマンとトマトの収穫もしました。たくさん実ったことを喜んだり、給食に入れてもらい「りす組さんのピーマンおいしいね」「おおきくなあれしたね」と嬉しい気持ちで食べたりと、大切に育ててきた夏野菜の生長を喜び、神さまからの恵みに感謝する機会を持つことができました。これからも様々な経験を通して、発見や驚きをみんなで共有し、喜び合いながら過ごしていきたいと思ひます。

今月は戸外遊びや散歩を楽しみます。しばらく暑い日が続きますが体調の変化に気を付けながら、巧技台を使ったり、簡単なルールのある遊びを通して友だちと走ったりと体を動かすことを楽しみたいと思ひます。また、制作では好きな色の折り紙に糊をつけてトイレットペーパーの芯に貼ったり、思い思いにパスで羽を表現したりしてトンボを作りたいと思ひます。子どもたちが作るかわいいトンボが飛ぶのを楽しみにしていきなさいね!



夏のお楽しみ会の魚釣りの魚を作りました。好きな色の花紙を詰めて、キラキラのシールを貼って作り、室内に飾っていました。自分で作った魚を見て嬉しそうなおAちゃん。「できたね!かさなさん!おいしそうだね!」ととびきりの笑顔で、素直な気持ちを表現する姿に思わずこちらまで笑顔になりました。これからも一人ひとりの表現を受けとめ、やりとりを楽しむ時間を大切にしていきたいと思ひます。